



# 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」



## 事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
  - II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
  - III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
  - IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
  - V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県】

学校名【 福岡県立 北九州高等学校 】

1 実践テーマ	I ・ III ・ V
2 実施対象者 (学 年 ・ 人 数)	福岡県立 北九州高等学校 体育コース 第1学年 40名 第2学年 39名 計 79名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( スポーツVI ) ② 行事名 ( オリンピック・パラリンピック教育 ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目 標 (ねらい)	トップアスリートに関わることで、トップアスリートの視点での見聞や知識を深める。また、セパタクロを体験することで、スポーツに対する興味、スポーツを楽しむ心の育成を図り、スポーツの意義や価値について関心を高める。
5 取組内容	<p>トップアスリートとの関わりにより、トップアスリートの視点での見聞や知識を深めることを目標に、国際大会メダリストによるセパタクロの講義・実技を実施した。</p> <p>(1) 講義 セパタクロ競技を見たことがない生徒が多く、選手の試合を実際に見て、ルールや歴史について講義をしていただいた。また、選手の方々は競技変更を経験しており当時の経験や、挑戦することの意義、スポーツで学んできたこと、スポーツをする上で大切なことなどをそれぞれ自身の体験等を踏まえお話ししていただいた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>

	<p>(2) 実技</p> <p>まずは、基本のパス練習から実施した。生徒は、日頃触れることがないボールに興味を持ち、選手の方々の助言を受けながら練習を開始した。その後は、サーブ、アタックと段階的に進み最後は3対3のミニゲームを実施した。</p>  <p>セパタクローがオリンピック・パラリンピック競技として将来認められていくための普及活動の支援とともに、生徒は国際大会のメダルに触れ、選手の方々の講義や実技を熱心に聴きスポーツに対する興味・関心やスポーツを楽しむ心がさらに向上する良い機会になった。</p>
6 主な成果	<p>東南アジアの各国各地で伝えられてきた、伝統スポーツであるセパタクローを行うことで、スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成がさらに向上する良い機会となり、セパタクローの楽しさを多くの人に広げたい、オリンピック・パラリンピック種目になってほしいという声が多くあがった。</p> <p>また、実際にセパタクローをする難しさ、上手くできたときの達成感等を経験できた。</p>
7実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>オリンピック種目でない種目を取り上げることでそれぞれのスポーツの魅力を学び、『スポーツの価値教育』にも繋げた。今回の講義・実技の様子を撮影し、その映像を活用しながら振り返り、足の向きや、ボールを当てる位置等を研究した。そして、ルールを変更しみんなが楽しめるキタキュウセパタクローを考え行った。</p> 
8主な課題等	<p>足でのボール操作になるので、技術習得をするためにもう少し時間を確保する必要があると感じた。今回は、体育コース生徒での実施だったため、技術習得は早かったが普通科の生徒での実施をする場合は、できない生徒への配慮も必要だと感じた。</p>
9来年度以降の実施予定	<p>オリンピック・パラリンピック種目だけでなく、世界には多くのスポーツがあるので、オリンピック・パラリンピック競技として将来認められていくための普及活動の支援として多種目にわたって実施できるよう検討していきたい。</p>

